

まずは現状把握から!

## ウェブアクセシビリティ 診断

## いま、企業に求められているウェブアクセシビリティ

2024年4月1日 改正障害者差別解消法が施行されました。

これまで「合理的配慮の提供」は公的機関に対してのみ義務であり、民間事業者に対しては努力義務とされていましたが、改正障害者差別解消法の施行により、**公的機関だけでなく、民間事業者でも「合理的配慮の提供」が義務化されることとなりました。**ウェブサイトの場合はJIS準拠したウェブサイトを作り、ウェブアクセシビリティを確保することが合理的配慮にあたります。

	公的機関	民間事業者
不当な差別的扱い	禁止	禁止
合理的配慮の提供	義務	努力義務

「義務」に  
変更!

## ウェブアクセシビリティとは

聴覚や視覚、色覚に障がいを持つ人など、通常のウェブサイトの閲覧が困難な人であっても情報を入手したり、サービスを利用できたりするようにします。

また、障がいがなくても、高齢者や、怪我や病気などで一時的に目が見えにくい人、耳が聞こえにくい人など、あらゆる人々がウェブサイトにアクセスでき、その恩恵を受けることができます。



目が見えなくとも情報が伝わる・操作ができること



キーボードだけで操作できること



一部の色が区別できなくとも情報が欠けないこと



音声コンテンツや動画コンテンツでは音声が聞こえなくても何を話しているかわかること

## ウェブアクセシビリティ対応の流れ

STEP 1

STEP 2

STEP 3

STEP 4

STEP 5

サイトの現状把握

現状のウェブアクセシビリティ上の問題点を把握

目標とする「JIS X 8341-3:2016」適合レベル及び対応度の決定

「STEP1」で把握した問題点に対し、どの適合レベルにどの程度対応するのか、対応方針策定／文書制作

- 適合レベル  
レベルA、レベルAA、レベルAAA
- 対応度  
準拠、一部準拠、配慮

サイトの修正

現状調査の結果に基づきサイトを修正・追加

JIS準拠確認試験

JIS規格に基づいた診断（試験）を実施

JIS準拠宣言

ウェブアクセシビリティ試験結果をホームページに掲載

まずは／

現状把握から  
実施してみませんか？

# NTT ExCパートナーが提供する ウェブアクセシビリティ診断

NTT ExCパートナーでは、ウェブサイトのお悩み解決のヒントとなる  
**ウェブアクセシビリティ診断**サービスを提供しています。

日本産業規格「JIS X 8341-3:2016」に沿ったチェックリストに基づき、  
障がい当事者や専門家がウェブサイトをチェックし改善案を提示します。

**無料**

## お試し診断

お客様のウェブサイトトップページを障がい当事者や専門家の目で診断し、  
ウェブアクセシビリティ対応で問題となる点を5項目程度報告します。

提供料金 **無料**

納期 **3営業日程度**  
※時期によりお時間をいただく場合があります。



## ウェブアクセシビリティ診断

JIS X 8341-3:2016 レベルAAに基づいたウェブサイトの現状調査によりウェブアクセシビリティ上の問題点について改善案をレポートにて提出します。さらにアクセシビリティ方針策定の支援を実施します。

提供料金 **69.5万円（税抜）／20ページ**

納期 **4週間程度（20ページの場合）**

納品物

- ウェブアクセシビリティ現状調査結果報告書
- ウェブアクセシビリティ方針文案



※WCAG2.2での対応は別途ご相談ください。



株式会社NTT ExCパートナー ウェブアクセシビリティ事務局

お問い合わせフォーム：<https://www.nttexc.co.jp/inquiry/solution/s013inp/>

ウェブアクセシビリティ対応支援特設ページ  
<https://www.nttexc.co.jp/lp/accessibility/>

